

【内容】 投力の向上をめざした取り組み 「太田南小学校昼休みドッジボールリーグ Dリーグ」

1 「活動内容」



目的

- ・全校生の投力向上
- ・自主的な外遊びのきっかけづくり
- ・苦手な子も認め、励ますことのできる心を育てる（集団作りの他者理解）
- ・勝敗に対する望ましい態度の育成
- ・クラスとしての連帯感、学級の一員としての所属感を高める

方法

- ・5・6年、3・4年、1・2年の男女別リーグ戦で行う
- ・毎週水曜・金曜の昼休みに体育館で行う（放送で1週間程度前に周知）
- ・基本的に全員参加
- ・試合は12名対12名で行い、試合に出られなかった子は次の試合に必ず出場する（1年生男子の人数が少ないため、1・2年男子は10名対10名）
- ・勝率で争う
- ・コートのおおきさ以外は公式ルールで行う
- ・審判は体育部、結果・試合予定の周知は体育委員会で行う。

DODGE 5-6年リーグ 男子の部

チーム名	対戦相手	6年1組	6年2組	6年3組	6年4組	6年5組	5年1組	5年2組	5年3組	5年4組	5年5組	試合数	勝	負	引分	勝率	順位	正式順位	備考
6年1組		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9	8	1	0	0.889	1	1	8勝1敗
6年2組		×	○	△	×	×	×	×	×	×	×	9	2	6	1	0.222	9	9	2勝6敗1分
6年3組		×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	9	5	4	0	0.556	3	3	5勝4敗1分
6年4組		×	△	×	○	×	×	×	×	×	×	9	4	4	1	0.444	5	5	4勝4敗1分
6年5組		○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	9	5	4	0	0.556	3	3	5勝4敗
5年1組		×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	9	3	6	0	0.333	8	8	3勝6敗
5年2組		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	9	2	7	0	0.222	9	10	2勝7敗
5年3組		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	9	4	5	0	0.444	5	7	4勝5敗
5年4組		×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	9	6	2	1	0.667	2	2	6勝2敗1分
5年5組		×	×	×	×	○	×	×	×	△	△	9	4	4	1	0.444	5	5	4勝4敗1分

DODGE 5-6年リーグ 女子の部

チーム名	対戦相手	6年1組	6年2組	6年3組	6年4組	6年5組	5年1組	5年2組	5年3組	5年4組	5年5組	試合数	勝	負	引分	勝率	順位	正式順位	備考
6年1組		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9	3	6	0	0.333	6	6	3勝6敗
6年2組		×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	9	3	6	0	0.333	6	6	3勝6敗
6年3組		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9	8	0	1	0.889	1	1	8勝1分
6年4組		○	×	○	△	×	×	×	×	×	×	9	5	3	1	0.556	3	4	5勝3敗1分
6年5組		○	○	△	×	×	×	×	△	△	△	9	5	1	3	0.556	3	3	5勝1敗3分
5年1組		×	×	×	△	×	×	×	△	△	△	9	2	5	2	0.222	8	9	2勝5敗2分
5年2組		○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	9	4	5	0	0.444	5	5	4勝5敗
5年3組		×	×	×	△	×	×	×	△	△	△	9	2	4	3	0.222	9	9	2勝4敗3分
5年4組		×	×	×	×	×	×	×	△	△	△	9	0	8	1	0.000	10	10	8敗1分
5年5組		○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	9	7	1	1	0.778	2	2	7勝1敗1分

2 児童・生徒（保護者）の反応

○来年度のソフトボール投げ・握力測定に効果があることが予想される。

3 成果と課題

- 休み時間に外でドッジボールをする子が劇的に増えた。
- 普段外へ遊びに行かない子、ボールを触らない子がボールを投げるきっかけとなった。
- 異学年間でも自分たちで練習試合を組んで交流できていた。
- 突き指等のけがが増えたので、ボールの受け方など事前の指導が必要だった。
- 開始時期が10月と遅く、12月中旬時点でまだ3・4年リーグが始まったばかりなので時間的な余裕が少ない。来年度は開始時期を早めたい。